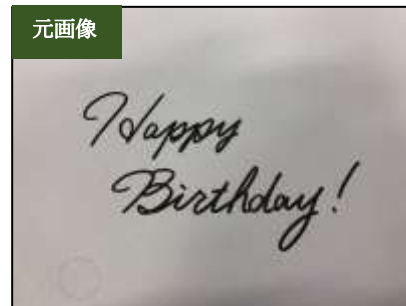


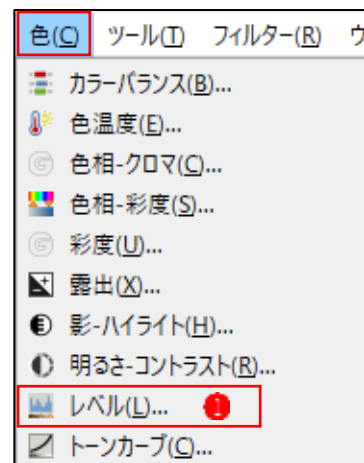
## アナログの線画を抽出する

### 1 画像の背景を白に、文字を黒に調整する

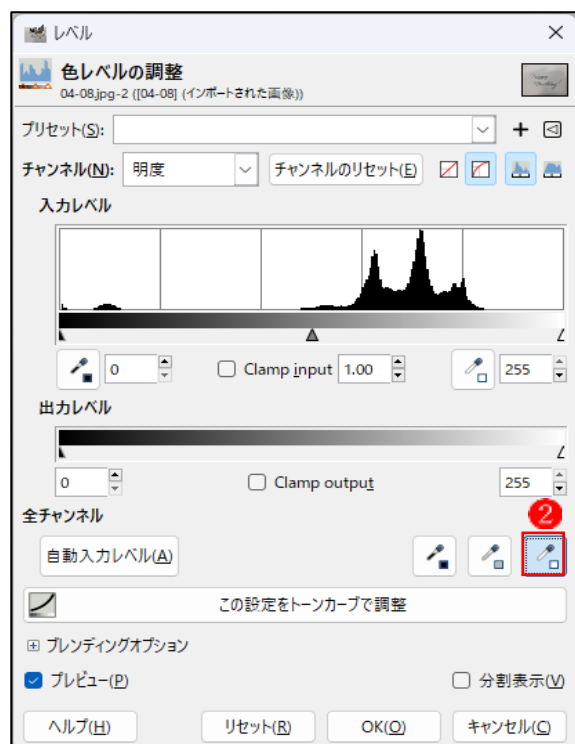
サンプルデータは、紙に書いた文字をスマートフォンで撮影した画像です。この画像から文字のみを抽出しますが、まずは抽出しやすくするために画像の色を調整します。



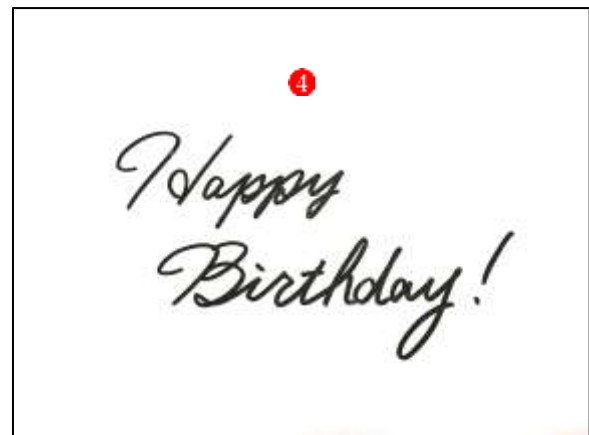
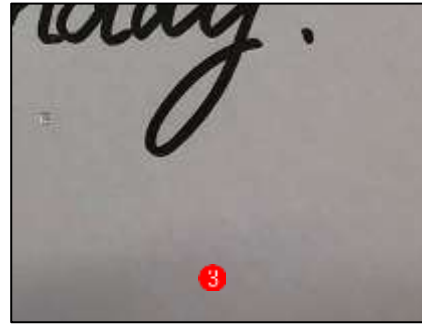
- ①サンプルデータを開きます。このままでは全体が薄暗いので、まずは色を調整します。  
[色]メニューの[レベル]をクリックします❶。



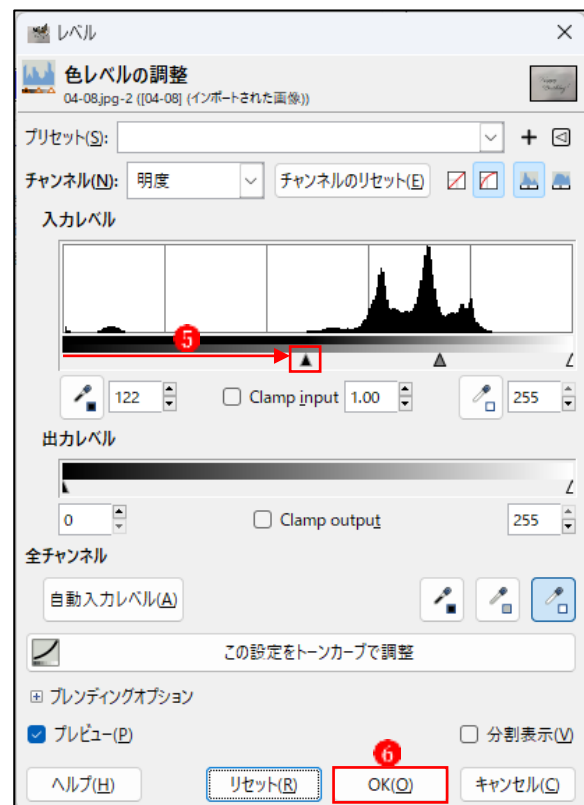
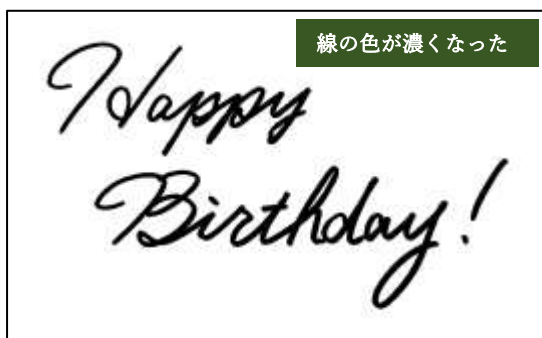
- ②[レベル]ダイアログで[白]のスポイトをクリックします❷。



- ③背景を白くしたいので、背景で最も濃い部分でクリックします③。もし背景にグレーの部分が残っている場合はその部分をクリックしてやり直します。背景全体が白くなりました④。



- ④さらに[入力レベル]のスライダーを動かして色を調整します。シャドウのスライダーを中央に向かって動かすと⑤、線の色が濃くなります。[OK]ボタンをクリックして確定します⑥。

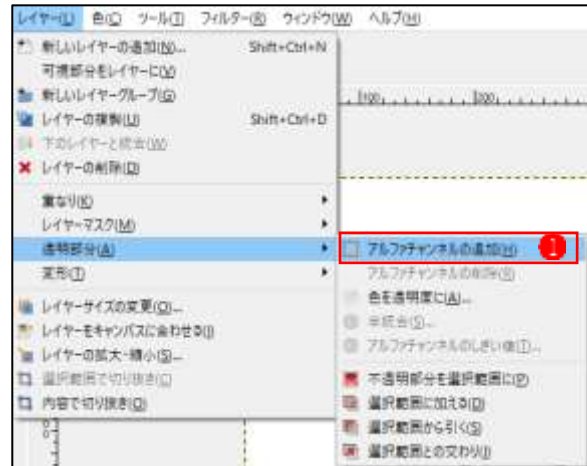


- ✚ 必要であれば、[消しゴム]ツールや[ブラシで描画]ツールを使って汚れを消したり、文字の形を整えたりしてください。

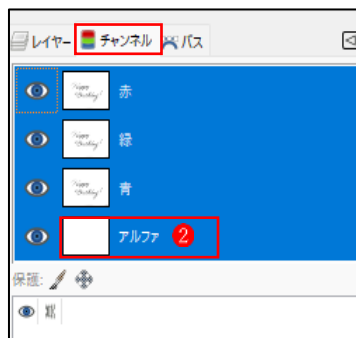
## 2 文字部分のみを抽出する

続いて、背景の白を消して、文字部分のみを抽出します。

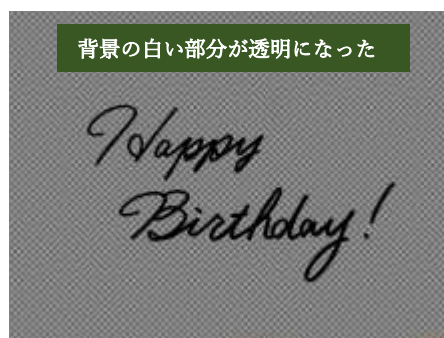
- ①[レイヤー]メニューの[透明部分]→[アルファチャンネルの追加]をクリックします①。[チャンネルパネル]を確認すると、[アルファ]チャンネルが追加されています②。



- ✚ アルファチャンネルにレイヤー画像の透明部分の情報が保存されています。そのためレイヤーの一部を透明にしたいときは、あらかじめアルファチャンネルを作成しておく必要があります。



- ②[色]メニューの[色を透明度に]をクリックします③。[色を透明度に]ダイアログで、「透明にしたい色」を[Color]に設定します④。ここでは白を透明にしたいのでこのまま[OK]をクリックします⑤。背景の白い部分が透明になりました。



- ✚ 白以外の色を透明にしたい場合は、④をクリックすると[Color]ダイアログが表示され、色を指定することができます。スポイト部分⑥をクリックすると画像内の色を選択できます。